2026年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月12日

上 場 会 社 名	株式会社タカギセイコー	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	4242	URL	https://www.takagi-seiko.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	高木　章裕
問合せ先責任者	（役職名） 取締役管理本部長	（氏名）	沖　孝則　　(TEL) 0766-24-5522
半期報告書提出予定日	2025年11月12日	配当支払開始予定日	2025年12月８日

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：有　（　機関投資家向け　）

（百万円未満切捨て）

１．2026年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2025年４月１日～2025年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期中間期	20,207	△7.0	565	1.3	638	9.3	385	199.3
2025年３月期中間期	21,738	△14.0	558	△51.9	584	△48.7	128	△71.8

（注）包括利益　2026年３月期中間期　△815百万円（　－%）　2025年３月期中間期　1,378百万円（△32.6%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期中間期	138.25	－
2025年３月期中間期	46.34	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年３月期中間期	30,990	13,678	34.6
2025年３月期	36,674	15,638	31.1

（参考）自己資本　2026年３月期中間期　10,738百万円　　2025年３月期　11,414百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	－	20.00	－	20.00	40.00
2026年３月期	－	25.00			
2026年３月期(予想)			－	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,870	△7.7	1,450	24.6	1,700	33.6	860	－	308.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：有

新規　　一社（社名）　　、除外　　２社（社名）　高木汽車部件（佛山）有限公司、武漢高木汽車部件有限公司

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（注）詳細は、添付資料P.11「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期中間期	2,822,472株	2025年３月期	2,822,472株
②　期末自己株式数	2026年３月期中間期	23,479株	2025年３月期	35,279株
③　期中平均株式数（中間期）	2026年３月期中間期	2,791,577株	2025年３月期中間期	2,782,649株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……4
２．中間連結財務諸表及び主な注記 ……5
（１）中間連結貸借対照表 ……5
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 ……7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 ……9
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 ……11
（継続企業の前提に関する注記） ……11
（連結範囲の変更に関する注記） ……11
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） ……11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……11
（セグメント情報等の注記） ……12
（収益認識関係） ……14
（重要な後発事象） ……14

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善等により、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、継続的な物価上昇や米国の関税政策の影響等への懸念もあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。海外におきましては、中国では、不動産不況の継続はあるものの、輸出の増加や景気対策による内需の押し上げなど持ち直しの動きがみられました。東南アジアでは、内需の低迷による下振れ要因はあったものの、輸出の回復等もあり、全体としては堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは「国内収益基盤の強化」、「海外収益基盤の強化」、「事業運営基盤の強化」の３つの方針を柱とする事業施策を推進し、様々に変化する事業環境の中においても安定して継続的に事業展開できる企業を目指し事業活動を進めております。

当中間連結会計期間の売上高は20,207百万円（前年同期比7.0％減）となりました。損益面では、営業利益は565百万円（前年同期比1.3％増）、経常利益は638百万円（前年同期比9.3％増）、親会社株主に帰属する中間純利益は385百万円（前年同期比199.3％増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

売上高につきましては、ＯＡ（その他）分野の受注の増加により、11,084百万円（前年同期比0.4％増）となりました。損益につきましては、研究開発費の増加等により、営業利益は156百万円（前年同期比36.6％減）となりました。

②中国

売上高につきましては、車両分野に含まれていた連結子会社の出資持分譲渡により、3,489百万円（前年同期比18.9％減）となりました。損益につきましては、収益改善に向けた取り組みを続けているものの、営業損失は236百万円（前中間連結会計期間は営業損失401百万円）となりました。

③東南アジア

売上高につきましては、円高による邦貨換算の影響及び車両分野の受注の減少により、5,632百万円（前年同期比11.9％減）となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業利益は643百万円（前年同期比9.7％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は30,990百万円と、前連結会計年度末に比べ、5,683百万円減少となりました。

①流動資産

当中間連結会計期間末における流動資産合計は、16,836百万円となり、前連結会計年度末と比べ、3,872百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の減少1,824百万円、売上債権の減少1,300百万円、棚卸資産の減少608百万円によります。

②固定資産

当中間連結会計期間末における固定資産合計は、14,154百万円となり、前連結会計年度末と比べ、1,811百万円減少しました。これは主に、建物及び構築物の減少335百万円、機械装置及び運搬具の減少982百万円によります。

③流動負債

当中間連結会計期間末における流動負債合計は、12,603百万円となり、前連結会計年度末と比べ、2,893百万円減少しました。これは主に仕入債務の減少657百万円、短期借入金の減少726百万円、関係会社整理損失引当金の減少856百万円によります。

④固定負債

当中間連結会計期間末における固定負債合計は、4,708百万円となり、前連結会計年度末と比べ、829百万円減少しました。これは主に、長期借入金の減少374百万円、繰延税金負債の減少349百万円、退職給付に係る負債の減少93百万円によります。

⑤純資産

当中間連結会計期間末における純資産合計は、13,678百万円となり、前連結会計年度末と比べ、1,960百万円減少しました。これは主に、利益剰余金の増加330百万円、為替換算調整勘定の減少1,157百万円、非支配株主持分の減少1,284百万円によります。

キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して1,677百万円減少し、3,565百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は594百万円（前中間連結会計期間は得られた資金1,517百万円）となりました。これは主に、減価償却費840百万円、税金等調整前中間純利益776百万円等によります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は1,646百万円（前中間連結会計期間は使用した資金1,637百万円）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出1,083百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出773百万円等によります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は365百万円（前中間連結会計期間は使用した資金1,257百万円）となりました。これは主に、短期借入金の純増減額1,052百万円、長期借入金の返済による支出693百万円、非支配株主への配当金の支払額633百万円等によります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績につきましては、2025年10月31日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました業績予想から変更はありません。今後何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当中間連結会計期間 (2025年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,570	3,745
受取手形	26	30
売掛金	8,445	7,118
電子記録債権	1,184	1,206
棚卸資産	3,899	3,291
未収入金	461	425
その他	1,121	1,017
流動資産合計	20,709	16,836
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,099	2,764
機械装置及び運搬具（純額）	3,447	2,465
土地	6,093	5,969
リース資産（純額）	63	55
建設仮勘定	268	211
その他（純額）	653	514
有形固定資産合計	13,625	11,979
無形固定資産		
ソフトウエア	118	67
その他	20	29
無形固定資産合計	139	96
投資その他の資産		
投資有価証券	1,479	1,701
出資金	58	62
破産更生債権等	8	8
退職給付に係る資産	138	138
繰延税金資産	94	79
その他	750	418
貸倒引当金	△329	△329
投資その他の資産合計	2,200	2,078
固定資産合計	15,965	14,154
資産合計	36,674	30,990

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当中間連結会計期間 (2025年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,278	2,510
電子記録債務	2,572	2,683
短期借入金	3,953	3,227
1年内返済予定の長期借入金	1,138	819
リース債務	59	41
未払金	942	822
未払法人税等	115	167
契約負債	886	761
役員賞与引当金	26	－
賞与引当金	548	526
関係会社整理損失引当金	856	－
その他	1,116	1,041
流動負債合計	15,496	12,603
固定負債		
長期借入金	2,278	1,904
リース債務	41	32
繰延税金負債	589	240
役員退職慰労引当金	10	11
退職給付に係る負債	2,536	2,443
その他	81	77
固定負債合計	5,538	4,708
負債合計	21,035	17,312
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,163	2,163
資本剰余金	1,888	1,888
利益剰余金	4,756	5,087
自己株式	△46	△30
株主資本合計	8,762	9,108
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	317	482
為替換算調整勘定	1,753	595
退職給付に係る調整累計額	580	550
その他の包括利益累計額合計	2,651	1,629
非支配株主持分	4,224	2,940
純資産合計	15,638	13,678
負債純資産合計	36,674	30,990

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）
売上高	21,738	20,207
売上原価	18,419	17,187
売上総利益	3,318	3,019
販売費及び一般管理費	2,760	2,454
営業利益	558	565
営業外収益		
受取利息	50	45
受取配当金	22	20
持分法による投資利益	－	4
為替差益	－	8
作業屑売却収入	43	36
助成金収入	21	8
その他	26	29
営業外収益合計	164	153
営業外費用		
支払利息	65	67
持分法による投資損失	49	－
為替差損	12	－
その他	10	13
営業外費用合計	138	80
経常利益	584	638
特別利益		
固定資産売却益	8	39
投資有価証券売却益	－	40
関係会社整理益	－	138
特別利益合計	8	217
特別損失		
固定資産売却損	3	17
固定資産除却損	43	62
特別損失合計	46	79
税金等調整前中間純利益	545	776
法人税等	217	176
中間純利益	327	599
非支配株主に帰属する中間純利益	198	213
親会社株主に帰属する中間純利益	128	385

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）
中間純利益	327	599
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98	165
為替換算調整勘定	1,157	△1,547
退職給付に係る調整額	△22	△29
持分法適用会社に対する持分相当額	14	△3
その他の包括利益合計	1,051	△1,415
中間包括利益	1,378	△815
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	744	△635
非支配株主に係る中間包括利益	633	△179

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	545	776
減価償却費	1,107	840
関係会社整理益	－	△138
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△35	△26
賞与引当金の増減額（△は減少）	△54	△11
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	0	0
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△152	△129
受取利息及び受取配当金	△73	△65
支払利息	65	67
持分法による投資損益（△は益）	49	△4
固定資産売却損益（△は益）	△4	△21
固定資産除却損	43	62
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△40
売上債権の増減額（△は増加）	2,360	△7
棚卸資産の増減額（△は増加）	213	144
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,441	254
その他	△773	△988
小計	1,850	712
利息及び配当金の受取額	72	66
利息の支払額	△68	△69
法人税等の支払額	△337	△116
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,517	594
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△782	－
定期預金の払戻による収入	－	133
有形及び無形固定資産の取得による支出	△840	△773
有形及び無形固定資産の売却による収入	9	24
投資有価証券の取得による支出	△27	△2
投資有価証券の売却による収入	－	51
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出	－	△1,083
その他	3	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,637	△1,646

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	240	1,052
長期借入金の返済による支出	△666	△693
リース債務の返済による支出	△84	△35
自己株式の取得による支出	△0	－
配当金の支払額	△49	△55
非支配株主への配当金の支払額	△696	△633
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,257	△365
現金及び現金同等物に係る換算差額	293	△259
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,083	△1,677
現金及び現金同等物の期首残高	5,271	5,243
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,187	3,565

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結範囲の変更に関する注記）

連結範囲の重要な変更

当中間連結会計期間において、当社の連結子会社であった高木汽車部件（佛山）有限公司及び武漢高木汽車部件有限公司は、全出資持分を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法等によっております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

（セグメント情報）

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2024年４月１日　至　2024年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	11,036	4,305	6,396	21,738
セグメント間の内部売上高又は振替高	102	45	―	148
計	11,139	4,351	6,396	21,886
セグメント利益又は損失（△）	247	△401	713	559

注）　１．国又は地域は、地理的近接度によっております。

２．本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)中国…中華人民共和国、香港

(2)東南アジア…インドネシア、タイ

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	559
セグメント間取引消去	△1
中間連結損益計算書の営業利益	558

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	11,084	3,489	5,632	20,207
セグメント間の内部売上高又は振替高	122	22	－	144
計	11,207	3,512	5,632	20,351
セグメント利益又は損失（△）	156	△236	643	564

注）　１．国又は地域は、地理的近接度によっております。
　　２．本邦以外の区分に属する主な国又は地域
　　(1)中国…中華人民共和国、香港
　　(2)東南アジア…インドネシア、タイ

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	564
セグメント間取引消去	0
中間連結損益計算書の営業利益	565

３．報告セグメントごとの資産に関する情報

（連結除外による資産の著しい減少）

当中間連結会計期間において、高木汽車部件（佛山）有限公司及び武漢高木汽車部件有限公司の全出資持分を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。これにより、前連結会計年度に比べ、「中国」のセグメント資産が4,296百万円減少しております。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間（自　2024年４月１日 至　2024年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	10,296	2,532	6,396	19,224
成形品事業ＯＡ(その他)分野	638	1,773	－	2,411
その他事業	63	－	－	63
顧客との契約から生じる収益	10,998	4,305	6,396	21,700
その他の収益	38	－	－	38
外部顧客への売上高	11,036	4,305	6,396	21,738

当中間連結会計期間（自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	10,295	1,351	5,632	17,278
成形品事業ＯＡ(その他)分野	691	2,138	－	2,830
その他事業	60	－	－	60
顧客との契約から生じる収益	11,047	3,489	5,632	20,169
その他の収益	37	－	－	37
外部顧客への売上高	11,084	3,489	5,632	20,207

（重要な後発事象）

該当事項はありません。